



古小だより

瀬戸内町立古仁屋小学校

【学校訓】
つよく・正しく・美しく

令和7年 6月号

令和7年6月3日発行

右の二次元コードから学校HP
がご覧いただけます。



- ◇年間生活目標
相手の顔(目)をしっかり見て先手あいさつ
- ◇6月生活目標
「室内での過ごし方を工夫しよう」
- ◇6月保健目標
「歯を大切にしよう」

挨拶の奥深さ

校長 岩本 博裕

例年より遅く梅雨入りし、ジメジメした日が続いていますが、季節は初夏から夏へと変わろうとしています。新年度がスタートしてこの2ヶ月、子どもたちが元気に登校できていますのも、保護者の皆様のご協力のおかげだと思っています。ありがとうございます。

さて、先日、地域の方と話をしていると、「古小の子は、元気のよい挨拶してくれますね、」と話してくださいました。また、私が校内で作業をしていますと、ある子が私のところにやってきて「校長先生、ありがとうございます。」と言ってくれました。どちらも挨拶一つで、相手の心が明るくなり、幸せな気持ちにしてくれることを実感するエピソードです。

挨拶という漢字が気になり調べてみると、次のような意味があることが分かりました。

挨…「押し開く」「近づく」 → 『心を開く』

拶…「せまる」「近づく」 → 『相手に近づく』

なるほど!「挨拶」とは『心を開き、相手に近づく』行為なのだな、と妙に納得しました。

挨拶の大切さは昔からよく言われています。しかし、挨拶がなぜ大切なのかについては、あまり考えられてこなかったように思います。私たち大人は、子どもたちに対して、「挨拶をしなさい。」とか「そんな声では聞こえない。」などと言って指導をすることがあります。表面的な形にとらわれ、挨拶の本質を忘れてしまっていた部分が少なからずあったのかもしれませんが。「挨拶をしなさい。」ということは、言い換えるなら「心を開き、相手に近づいていきなさい。」ということです。そうやって子どもに求めるのであれば、私たち大人がまず子どもたちに対して『心を開き、子どもに近づいていこうとする』姿が大切なのではないかと思います。

古仁屋小の子どもたちは、先に述べたような素晴らしい挨拶をする子もいますが、全体的にはまだまだこれから伸ばしていく余地があると感じています。挨拶を理屈で教えることもさることながら、挨拶をすることにより、人と人が交わることの気持ちよさを実感させ、そういった体験を積み重ねることにより、古仁屋小が挨拶あふれる学校になることを願っています。

子どもたちも、本校の課題として「挨拶」を掲げています。6月19日の児童総会では、このことを議題に話し合いが進められます。挨拶の向上に向け、子どもたちがどんな挨拶の取り組みを考えてくれるかとても楽しみです。挨拶が響き合い、思いやりあふれる古仁屋小をめざし、保護者の皆さんも一緒に、挨拶の気持ち良さを広めていければと思います。

自分の身を自分で守るために【避難訓練実施】

5月に2回の避難訓練を実施しました。

5月1日はJアラート訓練です。本年度は、児童が昼休みに遊んでいる場所からそれぞれ安全な場所へ移動し、写真のように身をかがめて安全な姿勢で避難しました。

5月10日は地震津波想定避難訓練。机の下に隠れた後、二次避難で校舎の3階に避難行動をとりました。

有事の際に実際に避難できるよう、緊張感ある訓練の実施に努めました。子どもたちには「自分の身を自分で守る」力を身に付けて欲しいと思います。学校としても日頃の安全点検等で、環境整備に努めてまいります。



【Jアラート訓練の様子】

宿泊学習で多くの学びを得ました

5月28日、29日に5年生が宿泊学習を行いました。奄美の自然に入り込んでのクイズウォークラリーやナイトウォーク、仲間と協力したカレー作り、自然素材を生かした焼き板づくり。子どもたちはどの活動も楽しみ尽くしていました。

この活動や共同生活の中で仲間と協力する大切さと同時に自分の頭で考え、自分で判断する大切さを学びました。そして、不自由さを経験する中で家族への感謝や「当たり前」への気づきを得ることができました。5年生がこの経験から、さらに成長してくれることを願っています。



【焼き板づくりの様子】

スケッチ大会を行いました



【古仁屋漁港付近の様子】

5月2週目から3週目にかけてスケッチ大会を行いました。

高学年で校外の題材を選んだ子どもたちは、漁港付近に出かけました。古仁屋漁港やコーラル橋など、古仁屋の魅力的な景色を絵に表しました。

低中学年は思い出の絵や、友だちの絵を描いていました。6月には審査

を行い、各クラス1人の代表を決めます。6月の日曜参観(もしくは7月の学級PTA時)には、各教室に掲示する予定です。子どもたちの作品を是非、見に来てください。

6月行事予定

- 4日(水)、5日(木) 修学旅行 ※7日(金) 休養措置日
- 5日(木) 読書の日(家庭で読書に取り組む日です)
- 4日(水)～10日(火) 歯と口の健康週間
- 12日(木) 不審者対策防犯訓練、第1回学校保健委員会
- 15日(日) 日曜参観、引き渡し訓練、家庭教育学級開級式
- 16日(月) 振替休日
- 19日(木) 児童総会(3～6年)
- 22日(日) 町PTAバレーボール大会



小中連携で共通実践を行います

古仁屋中学校、嘉鉄小学校、古仁屋小学校では9か年の義務教育で子どもたちの教育に連携して取り組むために、小中で連携した教育に取り組んでいます。先日、第1回の協議が行われ、下図のような共通実践事項を決め、取り組んでいくことになりました。学習面、生活面、保健面それぞれで先生たちが目指す子ども像をもとに、作成しました。学校でも徹底して取り組んでいきます。ご家庭の協力をお願いする項目があります。「家庭学習の習慣づけ、提出率100%」は古仁屋中校区で特に力を入れるべき「学方向上」と「やるべきことをきちんとやる」という子どもの強い心の育成のために大切な実践項目です。「21時以降メディア端末(スマホ等)を保護者に預ける」ことも心身の健全な成長には不可欠です。家庭全体で取り組めるよう、どうぞ、よろしくお願いします。

なお、これらの実践の取組状況は学校評価でも年間を通して確認してまいります。

R7年度小中連携 共通実践事項		
学習面	実践事項	家庭学習の習慣づけ
	具体策	提出率100%
生活面	実践事項	自ら整理整頓する児童生徒の育成
	具体策	整理整頓DAYの設定(週1回)
保健面	実践事項	生活のリズムを整える
	具体策	21時以降はメディア端末を保護者に預ける

【R7小中連携共通実践事項】